

計画

学校名

上尾市立鴨川小学校

学校運営協議会

委員構成

元PTA顧問 親父の会会長
 元PTA会長 大谷地区民生委員
 谷津町内会長 登下校サポーター
 かもまるサポーター 前リーダー
 教頭 教務主任 教務

会議回数

- ・第1回 令和7年4月25日
学校経営方針について
教育課程について
- ・第2回 令和7年6月25日
小中一貫教育について
1学期の教育活動について
- ・第3回 令和7年11月7日
学校評価について
音楽会参観
- ・第4回 令和8年2月6日
次年度の学校運営協議会委員
学校評価及び学校関係者評価
- ・第5階 令和8年3月6日
上尾市学力調査について
次年度の学校行事について
令和7年度の学校経営方針

熟議テーマ

第2回 学校運営協議会実施

～小中一貫教育について～

熟議内容・特徴的な取組等

○熟議内容

(1) 小中一貫教育について

- ・実施することで先生方の負担にならないか。
- ・管理職等だけでなく、教諭どうしの交流もあった方がよいのではないか。
- ・小中一貫のためには、若い世代の教員の意見も組み入れていった方がよいのではないか。

(2) 1学期の教育活動のまとめ及び2学期の予定について

- ・避難訓練に関して、以前雷の際に児童を多数家に入れ、待たせたことがあった。雷についても安全の指導を行ってもよいのではないか。また、こども110番の家の場所も児童に知らせるとよいのではないか。
- ・体育発表会は、高学年ソーラン節や全校での応援合戦など、見応えがあった。

○授業参観 1～6年生 特別支援学級の参観 (6年生外国語の授業も参観)

成果と課題

○成果 ▲課題

- ・・・小中一貫教育もこれから推進していくと思うが、理想を掲げて推進して欲しいとお話をいただいた。
- ・・・体育発表会は延期が続いたが、参観いただいた委員から活気があったとの評価をいただいた。応援や演技等活気のある活動を引き続き検討していく。
- ▲・・・教職員の負担にならず、継続できる小中一貫の取組を検討する。若い世代の教員も含め全職員が主体性をもって、取組を検討していくようにする。